

相模総合補給廠共同使用区域内（10ha）の工事における 特記仕様書

相模原スポーツ・レクリエーションパークサイン設置委託（以下「本工事」という。）は、相模総合補給廠（以下「補給廠」という。）のうち、共同使用区域の一部（10ha）（以下「共同使用地」という。）内での工事となることから、現場条件・施工条件等について以下のとおり特記する。

1. 本工事の施工は、関係諸法令及び条例等を遵守するものとし、本特記仕様書による他、発注図面、現場説明書及び土木工事共通仕様書等の定めるところに従い、誠実に行うものとする。なお、これらに明記なき事項については、監督員との協議により実施するものとする。
2. 受注者は、補給廠への立入り及び行動は、監督員の指示を厳守するものとし、共同使用地以外への立入りを禁止する。なお、工事の施工上やむを得ず共同使用地以外への立入りを必要とする場合は、監督員と協議の上その指示に従うものとする。
3. 補給廠内、共同使用地内の工事用車両の通行ルートに係る安全対策は、受注者の責任において管理するものとし、通行ルート及び工事施工場所周辺の道路等については、土砂等の飛散物による粉塵が発生しないように清掃しなければならない。
4. 受注者は、共同使用地等内の施設等に損傷を与えないよう十分注意して施工するものとし、万一損傷させた場合は速やかに監督員に報告するとともに受注者の負担において原形に復旧するものとする。
5. 本工事の出入門時間は、原則として8時15分～21時00分までとする。ただし、これを越える時間については、監督員と協議するものとする。
6. 共同使用地への出入りは、既設の門扉から行うものとする。なお、公園開園時間外に出入りする場合において、交通誘導警備員を配置していない時は、工事関係者以外の立ち入りを防ぐため、門扉を閉門すること。
7. 本工事は、既に市で発注している別途工事と施工箇所が競合するため、工程管理、施工管理、現場管理等に十分配慮し相互に協力の上、施工するものとする。
8. 工事工程等会議の実施
 - (1) 本工事は、施工段階で発生が予測される様々な課題、施工に係る新たな技術提案等に対処するため、発注者及び米軍関係者が一堂に会して、工事工程等の情報共有や意見交換等を行い、工事の適正かつ円滑な実施の確保と品質確保の促進等に資することを目的とした工事工程等会議(以下「会議」という。)を実施する。
 - (2) 会議は、工事の進捗状況等の情報共有のため、発注者及び米軍関係者が一堂に会し、月1回程度開催するものとする。（原則、第4火曜日。）

受注者は会議開催に伴い、事前に発注者が指定する期日までに会議資料をデータで提出すること。なお、会議資料は主に工程表、状況写真とする。
 - (3) 受注者が発注者に対して施工計画書を提出する前に会議が開催される場合は、

現地確認等の完了後、速やかに連絡・確認事項の整理を行うとともに、発注者の指示により会議資料等提出するものとする。また、工事施工中に問題が発生した場合は、発注者と協議のうえ別途臨時開催することができる。

9. 米軍関係者による現地確認

本工事完成前に、米軍関係者による現場確認の立会いを行うものとし、立会い日程は工事の進捗状況を考慮の上発注者から指示する。なお、立会い時に施工内容に対する指摘等があった場合、原則受注者の責において対応すること。

10. 既設パトロール通路の取扱いについて、日々の施工完了後は、既設パトロール通路内に車両や全ての工事関係資材を残置しないこと。